

行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度		
基本目標	6	快適で暮らしやすいまち				
取組方針	2	便利で快適な住環境をつくろう				
取組分野	1	公共交通				
施策主管部局	経営企画部					
担当課	企画政策課	道路河川課				

1. 目標指標(PLAN)

指標名	R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 最終目標
さんさんバスの利用者数	284,632人	349,815人	379,277人	384,000人	388,000人	392,000人	330,000人

2. 主な取組の評価(DO・CHECK)

(1) 持続可能な公共交通ネットワークの形成

昨年度実施結果	課題
住民、交通事業者、行政などの関係者でみよし市地域公共交通計画の改定及び実施に係る連絡調整を行うためにみよし市地域公共交通会議を開催した。	令和7年3月に改定されたみよし市地域公共交通計画に基づき、鉄道、路線バス、タクシーなどの公共交通が相互に連携し、協力をする体制を維持する。

(2) 利用しやすい環境整備

昨年度実施結果	課題
パソコンや携帯電話からバスの運行情報などを確認できる「バスロケーションシステム(バス運行情報・位置情報サービス)」を運用した。また、バス停上屋及びベンチを設置した。	利用者アンケートによると、行先や時刻表の見やすさの不満割合が一定数ある。今後は、利用者にとってわかりやすい情報提供を行うとともに、利用者が情報を積極的に受け取る意識醸成を図る。

(3) 次世代バスの導入

昨年度実施結果	課題
次世代バス(EVバス)の導入について検討を行った。	さんさんバスの運行に適した次世代バスが存在せず、導入に至らなかった。今後は、運行に適した車両においてFCVを含めた低公害車両が量産化された場合には、積極的に導入を検討していく。

(4) 公共交通の利用促進

昨年度実施結果	課題
乗り方教室や、近隣市町や交通事業者と連携したイベントなどを実施し、公共交通全体の利用促進を図った。また、「さんさんバスの日」イベントでは1日乗車無料DAYを実施した。	より多くの方にさんさんバスを知っていただく機会が必要と考える。引き続き、近隣市町や交通事業者と利用促進イベントを開催するなど、公共交通の関心向上を図っていく。

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

3. 結果と今後の方向性(ACTION)

進捗状況 (S: 蹤進中、A: 予定通り、B: 遅れ気味)	今後の方向性
A	公共交通の利用状況及び地域公共交通計画の評価に基づき、各公共交通の機能に応じたサービスの確保、維持、改善を行うとともに、利用者に対してわかりやすい情報提供を行うなど、公共交通サービスの向上を図る。

行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度		
基本目標	6 快適で暮らしやすいまち					
取組方針	2 便利で快適な住環境をつくろう					
取組分野	1 公共交通					
施策主管部局	経営企画部					
担当課	企画政策課	道路河川課				

4. 関連する事務事業の評価

関連する事務事業のR6決算総額:	278,445,273 円
関連する事務事業のR7予算総額:	264,180,000 円

事務事業名 (担当課)	事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)						
R6決算額	施策内優先度		事業の見直し・改善の取組						
R7予算額									
公共交通推進事業	市内の交通空白地帯の解消等を目的とし、市民の足となる交通システムの整備を図るため、平成13(2001)年度からさんさんバスの運行を開始し、現在は9台体制で3路線を運行している。また、バス停までが遠く、バスの利用が不便な地域は乗継タクシーでの交通不便解消を図る。		現状維持	近隣市町や交通事業者と連携し、さんさんバスを中心とした更なる公共交通の利用促進を図る。 「地域公共交通計画」に基づき路線機能に応じたサービス水準の確保・維持・改善、さんさんバスのサービス水準の向上、利用しやすい環境整備を進める。					
企画政策課				新たに住宅開発された地域などに対して交通需要調査を実施するなど、地域公共交通の課題を調査し、必要に応じて新たなバス利用促進策の検討を図る。					
R6決算額 275,501,701 円	施策内優先度		A	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標	
R7予算額 255,107,000 円									
成果指標 (指標名)	(単位)	R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標	
さんさんバス利用者数	人	284,632	349,815	379,277	384,000	388,000	392,000	396,000	

事務事業名 (担当課)	事業概要		事業の方向性(評価及び実施内容)						
R6決算額	施策内優先度		事業の見直し・改善の取組						
R7予算額									
公共交通推進事業	三好ヶ丘駅、黒笹駅及び三好上バス停利用者の利便性を向上させるために設置した駐輪場の管理を行う。		現状維持	公共駐輪場の清掃や自転車の整理などの適正な管理により、歩行者や駐輪場利用者の通行の安全を確保し、安心して公共交通機関を利用してもらうことができた。 また、放置自転車などの確認撤去作業を行うことで、駐輪スペースの確保と防犯・交通安全対策を推進することができた。					
道路河川課				今後も放置自転車の撤去及び自転車の整理を行う。 駅広の整備や未利用地の駐輪場化が必要。					
R6決算額 2,943,572 円	施策内優先度		B	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標	
R7予算額 9,073,000 円									
成果指標 (指標名)	(単位)	R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 目標	
駐輪場でのトラブル苦情件数	件	4	4	4	4	4	4	4	